



令和8年2月

新年が明けて早くも1ヶ月が経ちました。寒い日が続くなかでも、戸外を元気いっぱい走り、遊びを楽しんでおられるさくら組さんです。この季節ならではの遊びを楽しみながら、今月も1日1日を大切に過ごしていきたいと思っています。



1月のさくら組の様子

年明けにはみなでお正月遊びを楽しみました。牛乳パックを使って羽子板作りをしました。牛乳パックをハサミで切り開く工程では、角の部分が切りにくいことに気づき、どうやったら切りやすいのか試行錯誤されていました。「ハサミの前の方だけ使うといいよ」「ちょっとだけひらく！」「そうそう！それくらい！」と、お友だちと教え合いながら作っておられたさくら組さんです。完成した羽子板を持って、園の前の広場で羽根つきも楽しみました。「福笑い」にも挑戦してみました。目隠しをしたお友だちに、「はい、目だよ～」と顔のパーツを渡してあげます。『友だちの思うところに貼って、あとで一緒に笑うのが楽しい』ということを理解し、「もうちょっとこっち！」と言いたくても、自分に「し～！」と言って我慢をしたり、笑いをこらえながら、「うんうん、いいよ～～！」と声を掛けておられる姿がとても可愛らしかったです。

15日(木)には、とんどさんがありました。出発をする前に、クラスでとんどさんの由来の話をしました。目の前の大きな火に「おお～～～！」と声をあげながら見ておられたさくら組さん。空に昇っていく煙を見て、「神様が帰っていくね～」「神様またきてね～」と手を振っておられる姿もありました。とんどの火で焼いたお餅も、美味しくいただいてみんなが今年も元気に過ごせますようにとお願いしました。

年末から楽しみにされていた、給食当番も順番にスタートしています。「どれくらいの量がいいのかな？」「お腹いっぱいになるように」とみんなで考えながら丁寧に盛ってくれています。「これくらいで食べれそう？」と、お友だちに確認してくれている姿もあります。朝の放送当番では、日にちやお名前、その日の目標(「元気でいっぱい遊びましょう」等)を話してもらい、元気いっぱいの朝がスタートしています。

残り2ヶ月となりますが、他クラスのお友だちや先生とも触れ合いながら、大切に過ごしていきたいと思っています。



今月の保育のねらい

○寒さに負けず、戸外で元気に身体を動かして遊ぶ

○歌詞の意味を考えたり、ピアノの音から曲の雰囲気を感じたりしながら表現することを楽しむ



お知らせとお願い

○今月のお弁当の日は7日(土)です。お弁当のご用意をお願いします。

※16日(月)はお弁当の日ですが、さくら組はお弁当のご用意は必要ありません。災害対応訓練の中で、昼食には非常食をみんなでいただきます。

○園生活も残すところあと2ヶ月となりました。子どもたちは就学への期待も膨らんでおられます。身の回りのことは自分でする、活動に必要な物を自分で準備する、自分のかばんは自分で持つ、少しでも長い時間座ることに慣れる(45分授業に向けて)などを意識して園生活を送っています。ご家庭の方でも意識していただき、円滑に小学校生活が始められるようにしていけたらと思います。お休みの日には散歩がてらお子さんと一緒に小学校までの道のりを歩き、危険箇所を確認しながら歩く練習をしておかれるのもよいかもしれません。楽しみな気持ちを持ち大切にしながら、安心して小学校生活を迎えられるよう見守っていききたいと思いますのでご協力をよろしくお願いいたします。

持ち物についてのお願い

○ご家庭の玩具やシール等は、お友だち同士のトラブルにつながる可能性がありますので、園には持ってこられませんようご協力をお願いいたします。